

しらねだいすけ

Shirane Daisuke
Four of policy 2019

やります！
できます！
届けます！

県政報告 Vol.1



立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

今、県民の血税を使って、県庁舎建替えの議論が必要なのか？

自民党県議団からは昭和26年度に建設された県庁舎が令和13年に築80年を迎え建替えを検討する時期が来ているとし、特別委員会の設置を議会運営委員会で自民・公明等の多数で決めました。既に、耐震補強については平成22年度までに実施済みで、震度6強から7程度の地震に対して倒壊または崩壊する危険性が低いとされるIs値が本庁舎で0.75から0.89となっており、民主フォーラムなどの会派は当分建替えを必要としないと考えております。ちなみに、建替えに掛かる**建設費用は約42.1億円と試算**されています。行政の施策・事業に対して、有効性・効率性・経済性などの観点からチェックをするのが、県民の代表である議員のもつ基本的な権限です。そんななか、耐震補強が済んでいる県庁舎を、約42.1億円という多額の建設費用を掛けて建替えを検討するために、議会側から特別委員会の設置を数の力で決めてしまうのは、**行政権への越権行為**であり**建替えの必要性**にも大きな疑問が残ります。

※Is値：建物の耐震安全性を表現する数値

- Is<0.3 震度6強から7程度の地震に対して倒壊または崩壊する危険性が高い
- 0.3≤Is<0.6 震度6強から7程度の地震に対して倒壊または崩壊する危険性がある
- 0.6≤Is 震度6強から7程度の地震に対して倒壊または崩壊する危険性が低い



委員会・所属会派 決定！

常任委員会
警察危機管理防災委員会

特別委員会
経済・雇用対策特別委員会

所属会派は
埼玉民主フォーラム



会派の12名と上田知事との写真

DAISUKE しらねだいすけの地域での活動



(写真上) 友愛和平
中日書画家芸術交流展に出席
(写真右) 大野もとひろ
参議院議員との活動



(写真左) 地元の納涼大会
(写真上) 元郷氷川神社
燈祭・七夕まつり



(写真上) 以前から要望のあったSR川口元郷駅構内の雨漏りについて、働きかけを行い対応をして頂く事になりました。

Profile ~しらねだいすけの足跡~

1979年5月13日生まれ、川口市朝日出身、十二月田(しわざだ)小・中学校卒業、正則学園高校卒業、ボストン大学(政治科学学部)卒業<留学中マンチェスター市市長室でインターン経験>、富士通(株)入社し、営業とSEのビジネス支援部隊に配属→退社、2007年の統一地方選挙で市内交通網(特に、コミュニティバス路線網)の再構築、市議会の見える化など市政の改善を目指し市議会議員に立候補、2位(4764票)で市議会最年少(27歳)当選を果たす。鳩ヶ谷から埼玉県議会議員選挙立候補するも惜敗。捲土重来を期し、翌日から活動、石田勝之元衆議院議員秘書を経験し、2015年合併後初の新川口市選挙区で埼玉県議会議員に立候補するも次点。朝日2丁目副町会長歴任。2019年の埼玉県議会議員選挙で初当選。

現在：学習塾等を経営、川口市消防団員、川口市立十二月田中学校同窓会会長、NPO法人メディカルヘルスケア療法協会顧問、川口むさし野RC所属、(公社)川口青年会議所所属 【常任委員会：警察危機管理防災委員会、特別委員会：経済・雇用対策特別委員会 所属】

埼玉民主フォーラム川口支部
〒332-0001 川口市朝日 2-17-7
TEL: 048-229-0461 FAX: 048-229-0462

しらねだいすけ



<http://www.daisuke-shirane.com>



6月定例会 主な議案内容

- ・10月の消費税増税に伴う
埼玉県手数料条例の一部を改正する条例
- ・県庁舎建て替え検討特別委員会の設置
(自民・公明・改革・無所属1名の賛成)

埼玉県知事選挙は8月8日告示 8月25日(日)投票です

Proposal ~しらね だいすけの提言 進捗状況~

埼玉高速鉄道(株)SRの運賃等について

埼玉高速鉄道株式会社(以下SR)では、平成30年4月に通勤定期の料金値下げが行われました。しかし、料金値下げによる利用者の増加はあったものの、年間の収益としては4,770万円の減収となりました。また、一方では東京メトロとの乗り継ぎにより初乗り運賃が二重に発生してしまい、高額な運賃になってしまいます。このような経営状況を解決するためには、鉄道施設は県が保有し、運行・運営を東京メトロで実施する上下分離方式も現実的な方策です。SRの経営問題が解決され運賃の値下げが実現できれば、SRの方が家から近くても遠くのJRを利用していただた人の利用が見込めるようになり、問題視されているJR川口駅の混雑緩和にも期待が持てるようになります。



乳幼児医療費助成制度について

現在、乳幼児医療費助成制度の対象年齢は、窓口となる各市町村で15歳~18歳までとばらつきがあります。県からの補助は就学前の子供までが対象で、それ以降の子供に対しては各市町村の予算で助成金を支給しています。議会では県の補助対象年齢を18歳までに引き上げる事が出来ないか、上田知事に対して質問をおこなったが、県では28億円の予算を組んで負担の大きい就学前の子供(年間の医療費約22万円)に対して補助を出しています。仮に12歳まで引き上げると23億円の追加予算が必要になるが、就学児の医療費は年間約11万円と負担は減少する事もあり、予算を確保するのが難しく対象年齢を引き上げる事は出来ないとの回答がありました。県内の医療制度の充実と均等化は県の責任であり、議会では引き続き要望を出すとともに、県政の適切な予算の使用についても提言をおこなっていきます。

※乳幼児医療費助成制度とは子育て世帯の経済的負担を軽減するため、お子さんにかかる医療費の一部負担金を、県と市町村で助成する制度です。

行	市町村名	入院	通院	行	市町村名	入院	通院	
あ	上尾市	15歳年度末	15歳年度末	は	蓮田市	15歳年度末	15歳年度末	
	新倉市	15歳年度末	15歳年度末		蓮山町	15歳年度末	15歳年度末	
	伊奈町	15歳年度末	15歳年度末		羽生市	15歳年度末	15歳年度末	
	入間市	15歳年度末	15歳年度末		熊谷市	15歳年度末	15歳年度末	
	小川町	15歳年度末	15歳年度末		東秩父村	15歳年度末	15歳年度末	
	桶川市	15歳年度末	15歳年度末		深谷市	15歳年度末	15歳年度末	
	越生町	15歳年度末	15歳年度末		日高市	15歳年度末	15歳年度末	
	か	春日部市	15歳年度末		15歳年度末	富士見市	15歳年度末	15歳年度末
		加須市	15歳年度末		15歳年度末	ふじみ野市	15歳年度末	15歳年度末
		神川町	15歳年度末		15歳年度末	本庄市	15歳年度末	15歳年度末
上里町		15歳年度末	15歳年度末	三郷市	15歳年度末	15歳年度末		
川島町		15歳年度末	15歳年度末	美里町	15歳年度末	15歳年度末		
川口市		15歳年度末	15歳年度末	皆野町	15歳年度末	15歳年度末		
北本市		15歳年度末	15歳年度末	宮代町	15歳年度末	15歳年度末		
行田市		15歳年度末	15歳年度末	三芳町	15歳年度末	15歳年度末		
久喜市		15歳年度末	15歳年度末	毛呂山町	15歳年度末	15歳年度末		
桐城市		15歳年度末	15歳年度末	八潮市	15歳年度末	15歳年度末		
さ	羽生市	15歳年度末	15歳年度末	桐野町	15歳年度末	15歳年度末		
	坂戸市	15歳年度末	15歳年度末	吉川市	15歳年度末	15歳年度末		
	幸手市	15歳年度末	15歳年度末	寄居町	15歳年度末	15歳年度末		
	狭山市	15歳年度末	15歳年度末	川島町	15歳年度末	15歳年度末		
	志木市	15歳年度末	15歳年度末	和光市	15歳年度末	15歳年度末		
	白岡市	15歳年度末	15歳年度末	熊谷市	15歳年度末	15歳年度末		
	杉戸町	15歳年度末	15歳年度末	秩父市	15歳年度末	15歳年度末		
	草加市	15歳年度末	15歳年度末	ときわ町	15歳年度末	15歳年度末		
	秩父市	15歳年度末	15歳年度末	所沢市	15歳年度末	15歳年度末		
	秩父市	15歳年度末	15歳年度末	戸田市	15歳年度末	15歳年度末		
た	鴻巣市	15歳年度末	15歳年度末	長瀨町	15歳年度末	15歳年度末		
	川口市	15歳年度末	15歳年度末	清川町	15歳年度末	15歳年度末		
	さいたま市	15歳年度末	15歳年度末	新座市	15歳年度末	15歳年度末		
	坂戸市	15歳年度末	15歳年度末					
	幸手市	15歳年度末	15歳年度末					
	狭山市	15歳年度末	15歳年度末					
	志木市	15歳年度末	15歳年度末					
	白岡市	15歳年度末	15歳年度末					
	杉戸町	15歳年度末	15歳年度末					
	草加市	15歳年度末	15歳年度末					

川口市内に第3の警察署設置について

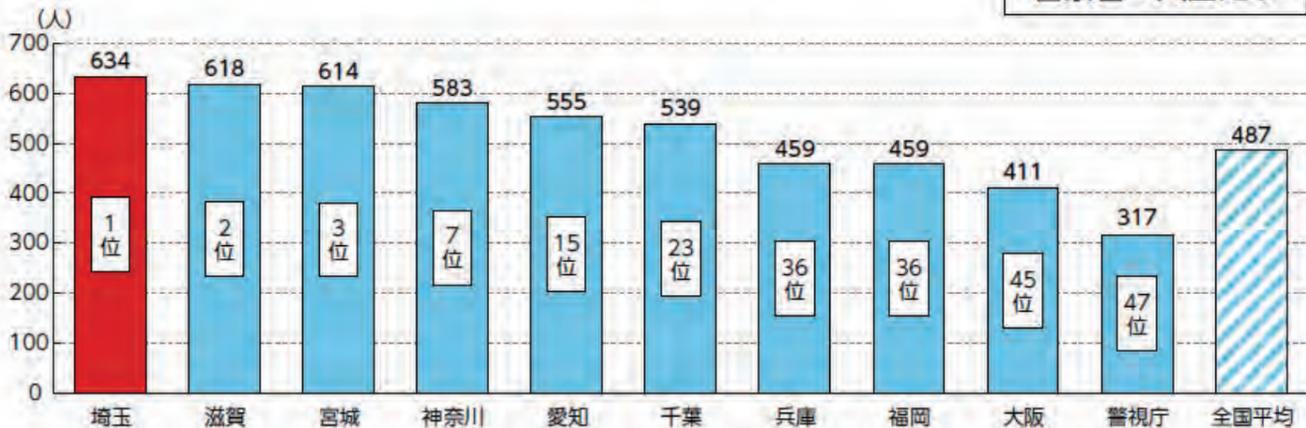
埼玉県は、人口に対する警察官1人当たりの負担が全国で1位になっています。(埼玉県の人口730万人に対して警察官11,524人)また、実際に警察官の負担を表す刑法犯認知件数でも全国1位を記録しています。これでは、県民の安全が確保されているとは言えない状況で、警察官の増員が緊急の課題になっています。特に川口市では、武南警察署管内の警察官1人当たりの負担が県内5位と高くなっており、埼玉高速鉄道の開通に伴い人口の増えた東川口エリアに、第3の警察署の設置が必要不可欠になっています。また、警察署の新設には実施計画の策定から6年もの期間が掛かるため、適切かつ早急な対応を議会にて提言してまいります。現在、川口市北東部の戸塚安行付近で候補地を調査中です。

4 警察官1人当たりの負担状況(平成30年度条例定数)

(1) 人口(平成30年4月1日現在推計人口) ※ 順位は小数点第1位を四捨五入した値で算出

急務!!

警察官1人当たり



視察報告

~ICT教育で考える力を身に着ける・wi-fiの環境整備を!~

6月20日に、埼玉県教育委員会からの案内で、「学校・教育総合展 EDIX」へ視察して参りました。その中で、埼玉県教育委員会の取り組みが google 社のブースで紹介されておりました。県立唯一家政科がある埼玉県立鴻巣女子高校では、動画を活用して保育の学習が効果的に出来た事例を挙げてました。google の活用は、ネット環境が必須ですので、埼玉県の公共施設には wi-fi の設置は不可欠です。セキュリティ対策も信頼性の高いクラウドインフラストラクチャを運用している為、某社のシステムの運用よりもずっと良いと感じます。最後に、印象的だったのが同社のマーケティング統括部長からは、自身が片田舎のアメリカで小学校を過ごした30年前よりも今の日本のICT教育は後れを取っているとの事でした。埼玉県教育委員会では、2018年度から本格的に Chromebook を導入しました。Chromebook とは、全ての端末をクラウド上の管理コンソールで一元管理できるのがメリットで、更新等の対応しなくてよく、教師がICT活用に集中できるようになったとのこと。また、生徒全員がリアルタイムに一緒に作業することができるなどの特徴もあり、周囲の意見を知って新たな気づきを得たり、自分の視野を広げることでもできるようになったとのこと。

